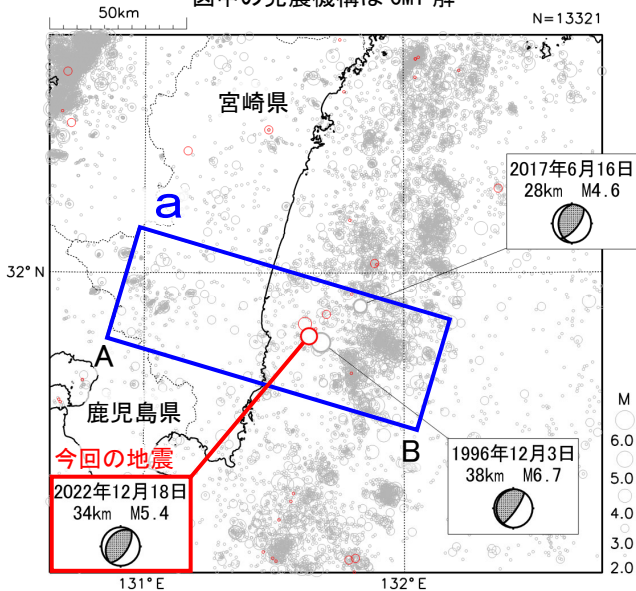


12月18日 日向灘の地震

震央分布図
 (1994年10月1日～2022年12月31日
 深さ0～100km、 $M \geq 2.0$)
 2022年12月の地震を赤色○で表示
 図中の発震機構はCMT解

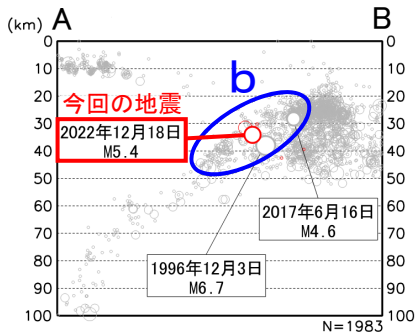


2022年12月18日03時06分に日向灘の深さ34kmでM5.4の地震（最大震度4）が発生した。この地震は、発震機構（CMT解）が北西－南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

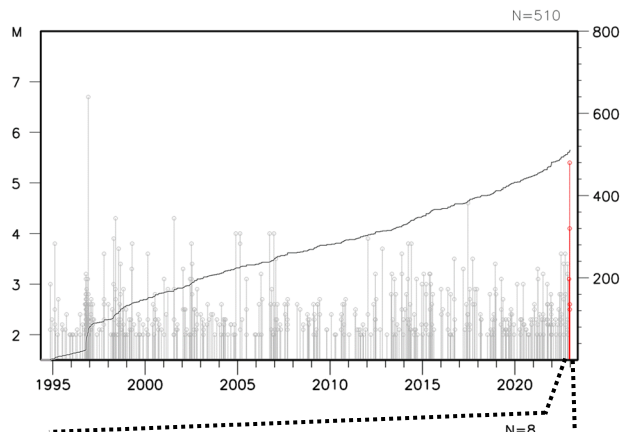
1994年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）では、M5.0以上の地震が今回の地震を含め2回発生している。1996年12月3日に発生したM6.7の地震（最大震度5弱）では、宮崎県の日南市油津、高知県の土佐清水で12cm（平常潮位からの最大の高さ）の津波を観測した。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）ではM6.0以上の地震が時々発生している。1931年11月2日に発生したM7.1の地震では、死者1人、負傷者29人などの被害が生じたほか、高知県の室戸岬で85cm（全振幅）の津波を観測した（被害は「日本被害地震総覧」による）。

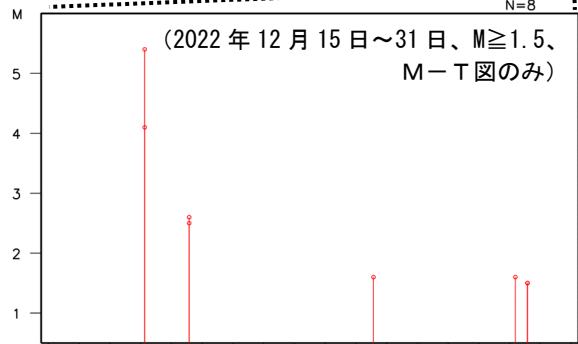
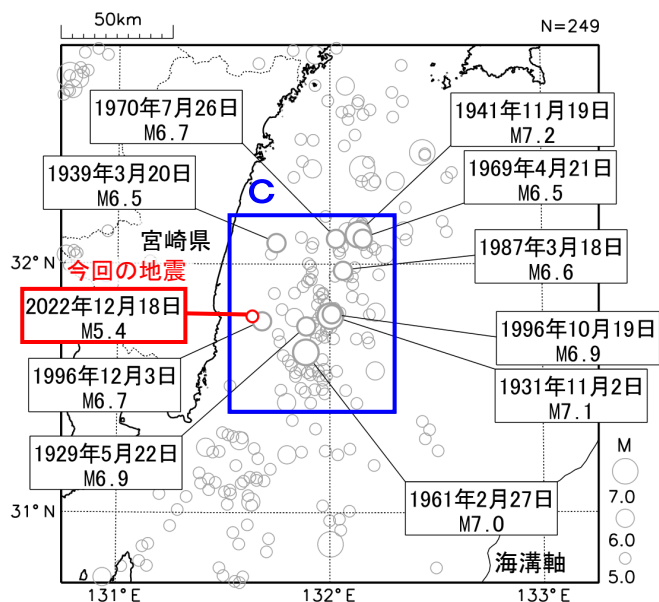
領域a内の断面図（A－B投影）



領域b内のM-T図及び回数積算図



震央分布図
 (1919年1月1日～2022年12月31日、
 深さ0～100km、 $M \geq 5.0$)
 今回の地震とM6.5以上の地震に吹き出しを付加



領域c内のM-T図

